

教科シラバス(3年公民科)

教科名	公民	科目名	現代 社会	学年	3年(文系一般)	単位数	2
教科書と副教材			現代社会、新編テーマ別資料現代社会、要点マスター現代社会演習ノート				
1. 科目目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。						
2. 学習方法	<p>(1) 授業の持ち物について:教科書、資料集、ノート(科目毎に替えてください)、演習ノート(但し演習ノートは家庭学習用です。)</p> <p>(2) 予習の仕方について:前もって、次回授業の教科書2ページ程度を読んでおきましょう。</p> <p>(3) 授業の受け方について&lt;授業では、授業内容が「わかる」ことを心がけましょう。&gt;            ア 先生の説明をよく聞いて、最低限、板書を早くノートに正確に写すことを心がけましょう。            イ ノートは板書事項を写すだけではなくて、自分が大切だと思ったことは書き加えると良いでしょう。            ウ 学習内容について、常に「なぜ・どうして」といった疑問をもって考える姿勢で受けましょう。</p> <p>(4) 家庭学習の仕方について            &lt;家庭では、まわりの多くのことに目を向けましょう。&gt;            ア 授業で習った箇所の教科書を読み返してみよう。あわせて、ノートを見直すことが大切です。            イ 授業の進度に合わせて、演習ノートを用いて授業の復習をして基本事項の知識を定着させよう。            ウ 授業中に疑問に思ったことなどは、自分なりに調べてみましょう。その際、インターネットなどを利用することは効果的です。            エ 新聞・雑誌・TVのニュース等に関心を持ちましょう。そして、ニュース内容について自分なりの意見を持つようにしましょう。            オ 読書をしましょう。いろいろなジャンルの本を読むことで新たな興味・関心がわいてくるかもしれません。</p> <p>(5) 質問の仕方について            分からないことは遠慮なく担当の先生に尋ねましょう。授業時間内の質問でも、放課後等でも質問することは可能です。</p>						
3. 学習評価	学習評価は、定期考査・課題考査・授業内小テストの成績、提出された課題、学習態度等によって総合的に行います。						
4. 学習サポート	<p>(1) 定期的に行われる小テストはとても大切です。その成績自体も評価の対象となりますし、定期考査に向けた学習にもなります。満点目指して取り組みましょう。</p> <p>(2) 現代社会は今日の身の回りの様々な問題について学習する科目ですから、毎日の新聞やテレビなどのニュースに関心を持つことは、授業内容をより深く理解するためにとっても大切です。</p> <p>(3) 定期考査・小テストの内容は、教科書(現代社会)・演習ノート・授業ノートの中から出されることがほとんどです。毎日の授業が一番大切です。</p>						